

蕪崎市立蕪崎北東小学校の教育

学校教育目標

心身ともにたくましく

豊かな人間性をもつ子どもの育成

- ・進んで学ぶ子ども
- ・豊かな心をもつ子ども
- ・じょうぶな子ども
- ・ふるさとを愛する子ども



今年度の経営方針

職員スローガン

和をもってさらに前進する教師集団・チーム蕪崎北東小

児童スローガン



ほんきんぎょ

・やる気、げん気、ほん気
・あいさつ
・せいりせいとん



げんきのげんさん



やるぞうくん

キャラクターは児童
会で考えました。

※「やる気・げん気・ほん気」については、29年度までのスローガンで、今年度は「一流のたかの子になるための条件」として、「あいさつ」と「せいりせいとん」を付加しました。一日の学校生活は「あいさつで始まりあいさつで終わる」「持ち物と上手に付き合うためには、せいり整頓が大切」

学校での学びの中心は、授業です。

子どもと教師の「ほん気」の授業から、子どもの「やる気」をださせ、学ぶ喜びや楽しさ、分かるうれしさ等を引き出します。校内研究会では、今年度も「自ら学び、考え、表現できる児童の育成」をテーマに研究を進めていく予定です。

1 確かな学力の育成のための具体的な取組

「蕪崎北東小スタンダード」を充実

「教科担任制」の一部導入「少人数指導」の導入

「たかの子パワーアップ学習会」の実施

「タブレットや電子黒板等のICT機器の効果的な活用」

「アナログ教材としてのホワイトボードの効果的な活用」

「読書教育の推進」



夏休みパワーアップ学習会

学校教育目標の中にある「豊かな心をもつ子ども」の具現化に向け、各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動等を通して取り組んでいます。特に、人と人とのふれあいや体験的な活動を意図的に仕組むことによりその効果があると考え、校外学習の実施や外部からの講師を招いての授業などの実践を積み重ねてきたことにより、深刻ないじめ事案のない、しなやかな心の児童が育ってきています。

2 豊かな心の育成のための具体的な取組

赤ちゃんの抱っこ体験



- ・異学年や居住地区を単位とした交流「たかの子活動」を実施
- ・「心の教育を考える会」を組織し、家庭や地域と学校が連携を図る。「心の教育公開授業」も実施
- ・外部講師を積極的に招聘し、新たな出会いや心躍らせる行事を行う。
- ・道徳教育の充実 → 「特別の教科 道徳」を要に。

- ・「ハッピースマイルコンサート」を実施し、子どもたちの個性を引き出し、自己表現の場を設けることによって、自己有用感や自己存在感を育てる。



ハッピースマイルコンサート

学校教育目標の中にある「じょうぶな子ども」の具現化に向け、運動会や陸上記録会などの体育的な行事や教科での体育、保健指導や食育等を通して、指導にあたっている。

3 健やかな体の育成のための具体的な取組

健やかな体の育成のためには、まず、「げん気」で健康な毎日を送る必要があります。健康な体づくりを目指し、「運動」「食」「保健」それぞれの分野で指導していきます。



- ・体力の向上に向け、「一校一実践」に取り組みます。
朝活動【・縄跳び運動 ・持久走 ・遊具を利用した運動
・その他の運動（フラフープ 的あて 一輪車 竹馬 フリスビー 等）】
→ 運動会で成果の発表
- ・ロングの休み時間の設定（運動や遊びの習慣化 自由遊び等）
・給食指導の充実、授業としての食育

4 その他（地域との連携）に関わる取組

社会科、総合的な学習の時間、生活科など多くの地域学習に取り組んでいる。「地域を学ぶ」「地域で学ぶ」といったスタンスで、地域素材を題材にしたり、地域人材に協力していただいたりしながら、学習の成果を高めています。



運動会での成果発表



- ・1年生（むかしのあそび集会）
- ・2年生（新府城址見学）
- ・3年生（町探検→七夕まつり参加）
- ・4年生（手話サークル及びろうあ者との交流）
- ・5年生（米作り体験）
- ・6年生（ほうとうづくり）

